

『ミマモリングソフト』 ZOOM 説明会開催のお知らせ

第207号 2021年2月15日発行

ミマモルジュ挨拶

ホテルに宿泊客の様々な相談や
ご要望に応えるコンシェルジュがいる
ように、保育においても様々な
ご要望や悩みがあると思います。

「見守る」+「コンシェルジュ」=
ミマモルジュとして、保育に関する
ご要望にお応えしていけるよう
活動していきます。

株式会社カグヤ 奥山卓矢

Zoom 説明会のお知らせ

『ミマモリングソフト』をご活用頂いている園の先生方から、「導入研修の内容を再度お願いしたいのですが、コロナなので東京から来て頂くのもちょっと…。何か方法はありますか?」とお問い合わせを頂くことがありました。

子どもたちは常に発達する中で、コロナだからこそなおさら、今の発達をしっかり捉え保育に活かしていきたいという先生方の声から、オンラインで説明会が行えるのでは?

オンラインならば、活用園同士が繋がりアイデアなどを共有できるのではと考え、開催することを決めました。

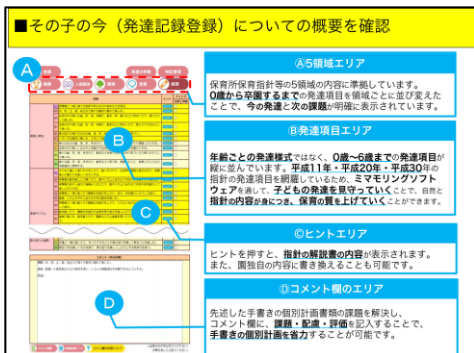
現在、35施設程のお申し込みを頂いており、「いつものカグヤの研修の時のように、何かアクティビティ出来るかな?でも、参加園多いので、どうしようか?実施するのが2月22日でひな祭りも近いこともあるし、全国からの参加して頂けるから、地域ごとの何かあれば持ち寄ってもらう?」など場づくりについても検討を行っています。

今後は活用している園さんへ実践発表をして頂いたり、回数を重ねて発展していったら、もっと色々なことが出来るんじゃない!?など新たな取り組みへの期待に盛り上がっています!

今回は、ご要望を頂くことの多い、日々の保育計画に活かす発達チェックの方法など、導入研修でお伝えしている内容を行います。

どんなソフトか説明を聞いてみたい!という園さんには個別でご説明の時間を設けることも可能ですのでお気軽にお問い合わせください。

■その子の今（発達記録登録）についての概要を確認



The screenshot shows a software interface for recording child development. It features a table with columns for age, observation date, and development items. Callouts A, B, C, and D point to specific areas of the interface.

- A 5領域エリア**
保育所保育指針等の5領域の内容に準拠しています。
0歳から卒業するまでの発達項目を領域ごとに並び変えたことで、今の発達と次の課題が明確に表示されています。
- B 発達項目エリア**
年齢ごとの発達様式ではなく、0歳～6歳までの発達項目が順に表示されています。平成11年・平成20年・平成30年の指針の発達項目を網羅しているため、ミマモリングソフトウェアを通して、子どもの発達を豊かにしていくことで、自然と指針の内容が身に染み、保育の質も上げていくことができます。
- C ヒントエリア**
ヒントを押すと、指針の解説書の内容が表示されます。また、園独自の内容に書き換えることも可能です。
- D コメント欄のエリア**
先述した手書きの個別計画書の課題を解決し、コメント欄に、課題・配慮・評価を記入することで、手書きの個別計画書を省力することが可能です。